

2017年10月26日

各位

株式会社 三井住友銀行

お客様の基幹システムとの連携を可能とする  
「サーバー接続サービス」の取扱開始について

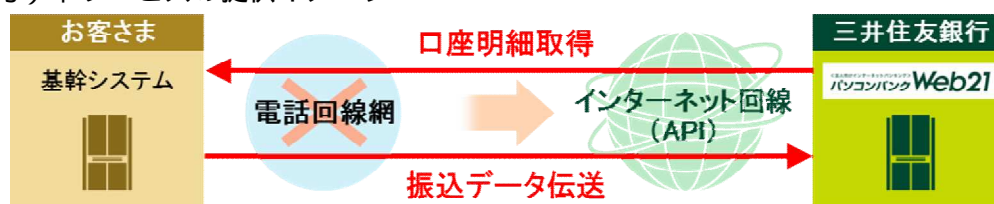
株式会社三井住友銀行（頭取CEO：高島 誠、以下「SMBC」）は、法人のお客様向けインターネットバンキング「パソコンバンクWeb21」のAPI<sup>1</sup>を用いて、法人のお客様の基幹システム等とのシステム連携を可能とするサービス「サーバー接続サービス」の取扱を開始いたしました。

「サーバー接続サービス」は、従来のインターネットバンキングにログインして照会結果をダウンロードすることや、基幹システム等で作成した振込データをインターネットバンキングにアップロードすること等の、人手による作業を削減することができ、お客様の業務効率化を実現できます。

また、ISDN（INSネット）デジタル通信の廃止が2024年に予定されており、従来「ファームバンキング」を利用してシステム連携を実現していた場合、本サービスを代替サービスの一つとしてご検討いただくことも可能です。

SMBCは今後も、お客様への新規サービス創出拡大や利便性向上を目的として、様々な技術を取り入れながら、より一層の商品・サービスの向上に取り組んでまいります。

（参考）本サービスの提供イメージ



以上

<sup>1</sup> Application Programming Interfaceの略。あるアプリケーションの機能や管理するデータなどを他のアプリケーションから呼び出して利用するための接続仕様のこと。

(参考)サービス内容

サービス名称	サーバー接続サービス
APIで提供する機能	<p>&lt; 参照系 &gt;</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・残高照会</li><li>・入出金明細照会</li><li>・振込入金明細照会</li></ul> <p>&lt; 更新系 &gt;</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・総合振込データ伝送</li><li>・振込・振替サービス</li></ul> <p>(振込データの承認操作はパソコンバンクWeb21で実施)</p>

お客さまからのご要望に応じて、順次 API で提供する機能を増やしてまいります。